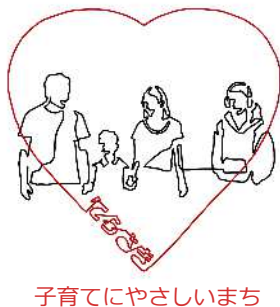


福島市定例記者会見



令和7年11月27日(木)15時～



① ゆ〜ぷるにらさき及び道の駅にらさきの今後について

■現状と経過

公営の保健休養施設として、市民のふれあいと交流を促進し、余暇の充実並びに健康及び福祉の増進に寄与するため、平成10年10月に開設し、平成19年度より指定管理者による管理運営を行ってきた。

利用者数は減少傾向にあり、施設老朽化に伴う修繕費も増大しているほか、周辺地域に類似の施設が開業するなど、開設後25年が経過する中、施設をとりまく環境は大きく変容。

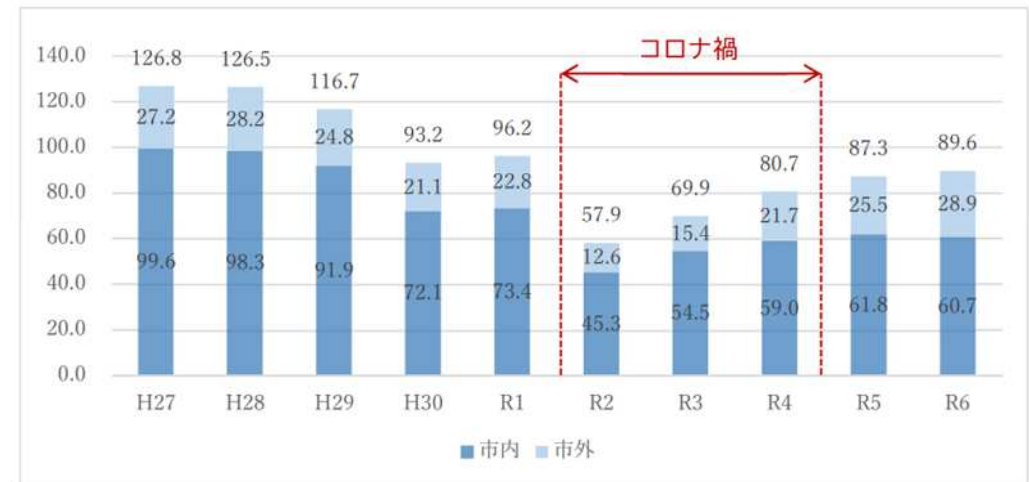
施設のあり方や運営形態などに対し抜本的な対策が急務であることから、効率的かつ効果的整備を行うため、民間活力を取り入れた事業スキームを検討する「民間活力導入可能性調査」を令和6年度に実施。

本調査に基づき、施設の現状分析や市民アンケート、民間事業者の意向調査等を行い、今後の施設のあり方について検討。

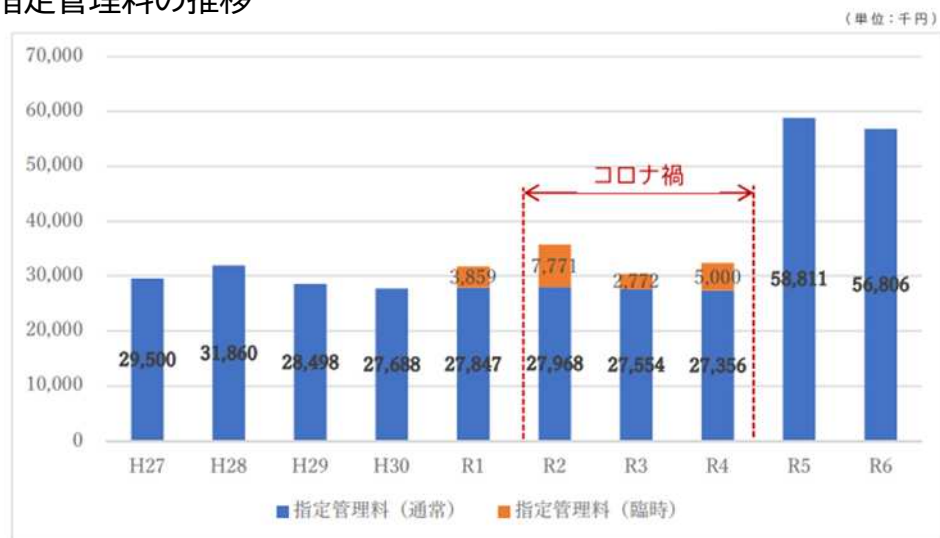


■ ゆ〜ぷるにらさき

(単位:千人)



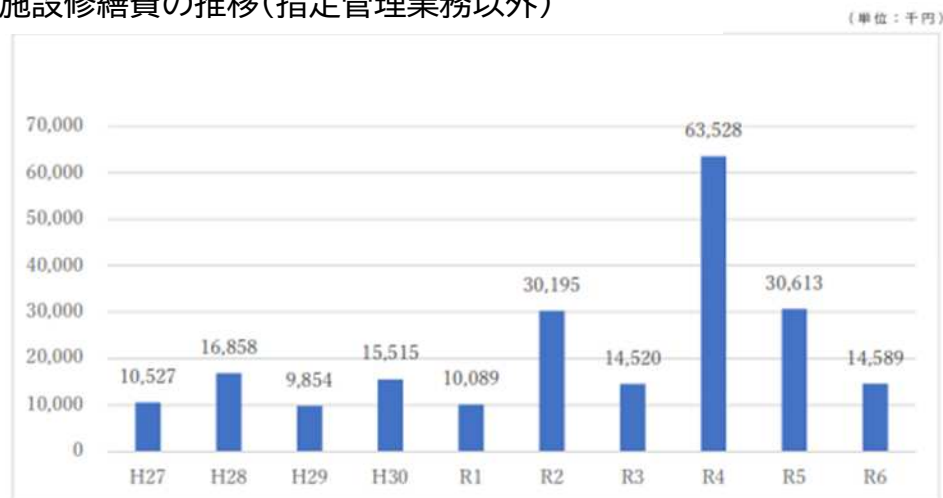
■指定管理料の推移



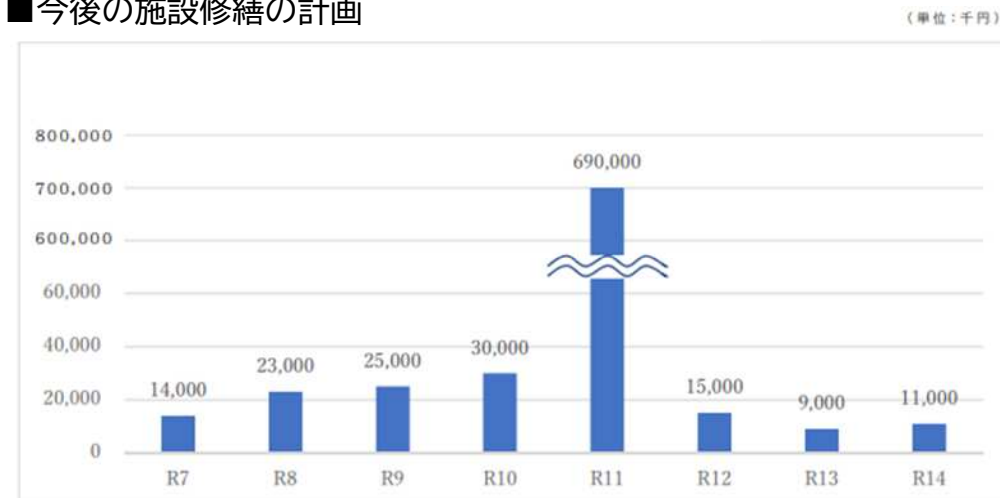
■施設管理経費の推移(指定管理業務分)



■施設修繕費の推移(指定管理業務以外)



■今後の施設修繕の計画



ゆ〜ぷるにらさき

令和8年3月末の廃止方針

施設の運営コストが増大し、利用者数(特に市民利用)減少によって費用対効果が低下している。

施設の老朽化が進み、今後は大規模改修のためさらなる財政負担が見込まれる。

民間事業者への売却も含む運営委託を検討したものの、指定管理料削減は期待できても初期費用の負担が大きく財政負担は現状同規模かそれ以上になると試算される。

市の財政状況や市の方針として公共施設の面積縮減を目指している。

道の駅にらさき

存続方針

地域の特産品や観光資源を活用して経済を活性化し、観光情報やイベント情報を発信する拠点であること。

ドライバーに休憩や情報提供を行うことで安全運転を促進するほか、訪れた方がすぐそばを流れる塩川の川辺や散策路で景色を楽しんだり、観光振興にも寄与している。

「ゆ〜ぷるにらさき」の利用客層とは異なり、温泉施設廃止後も集客への影響は少ないと想定される。

施設管理や経常的な修繕に要する経費が少額であり、テナント収入による持続的な維持管理が可能。

■問い合わせ 商工観光課 商工観光担当

②市民バス「祖母石・上円井線」の運行開始について

山梨交通株式会社によって運行されてきた「下教来石線」を令和8年3月末で路線廃止とし、新たに「市民バス祖母石・上円井線」の運行を開始する予定。

朝の便は定時定路線を維持し、日中はAIオンデマンド交通を導入する「ハイブリッド運行」を実施予定。

■運行開始日 令和8年4月1日（水）

■運行時間 7:10～18:00 ※予定

■運賃(予定) エリア別運賃設定（高齢者、障がい者、小・中・高校生 100円）

■車両/定員 ハイエース／12名

■利用エリア 現下教来石線運行エリア、ライフガーデンにらさき、東京エレクトロン 韮崎アリーナなど

■予約受付 利用日の1週間前から



【利用方法】



呼ぶ

アプリ（韮崎のるーと）または電話で配車を予約

来る

指定されたのりば（ミーティングポイント）をチェック！

乗る

ドライバーに予約番号を伝え乗車
予約番号は会員登録時の電話番号下4桁！

■運行ダイヤイメージ（予定）

朝の便は現状の定時定路線を維持し、日中の時間帯にAIオンデマンド交通を導入するハイブリッド運行を行う。

<AIオンデマンド交通システム導入後ダイヤ>

バス停名		(案)	斐崎市立病院行 発車（通過）時間
上円井上	○	7:10	AIオンデマンドバス 8:15 ~ 18:00
上円井中	○	7:11	
穴山橋	○	7:12	
上新田	○	7:13	
穴山三軒屋	○	7:14	
穴山三ツ石	○	7:15	
入戸野入口	○	7:16	
秋山油店	○	7:19	
祖母石公民館	○	7:20	
サンコーポラス祖母石前	○	7:21	
祖母石住宅	○	7:22	
一ツ谷	○	7:24	
青坂	○	7:25	
青坂入口	○	7:26	
斐崎市役所	○	7:27	
穴観音入口	○	7:28	
平和観音入口	○	7:29	
斐崎駅	○	7:30	
中銀斐崎支店	○	7:34	
斐崎小学校	○	7:35	
斐崎市保健福祉センター	○	7:37	
斐崎市立病院	○	7:38	

※土・日曜、祝日、12月29日～1月3日は、
AIオンデマンドバス運行のみ 8:00 ~ 17:30

○のある便は土・日曜、祝日、12月29日～1月3日運休、1月1日は全ての便が運休します。

■ミーティングポイント（予定）

ミーティングポイントとは・・・利用者が予約できる乗降場所

【円野・穴山ゾーン】（★は新設箇所）

- ★①上円井上
- ★②上円井中
- ③穴山橋
- ④上新田
- ⑤穴山三ツ石
- ⑥入戸野入り口

【祖母石ゾーン】

- ★⑦秋山油店
- ★⑧祖母石公民館
- ★⑨サンコーポラス祖母石前
- ⑩祖母石住宅

【一ツ谷・斐崎ゾーン】

- ⑪一ツ谷
- ⑫青坂
- ⑬青坂入り口
- ⑭斐崎市役所
- ⑮穴観音入口
- ⑯平和観音入口
- ⑰斐崎駅
- ★⑱ライフガーデンにらさき
- ⑲中銀斐崎支店
- ⑳斐崎小学校
- ㉑斐崎市保健福祉センター
- ㉒斐崎市立病院
- ★㉓市営総合運動場
- ㉔斐崎自動車教習所
- ★㉕富士見ヶ丘公民館
- ★㉖民俗資料館
- ★㉗東京エレクトロン 斐崎アリーナ

③ 韮崎市保健福祉センター供用開始について



(駐車場から入口方面)



(正面入り口)



(おむつ替えスペース)

● 主なリニューアル

- ①授乳、搾乳、おむつ替えができる「おやこスペース」の設置
- ②調理実習室キッチン台更新、長寿介護課内に「相談室」を設置
- ③トイレ改装、駐車場舗装、ミーティングルームの設置

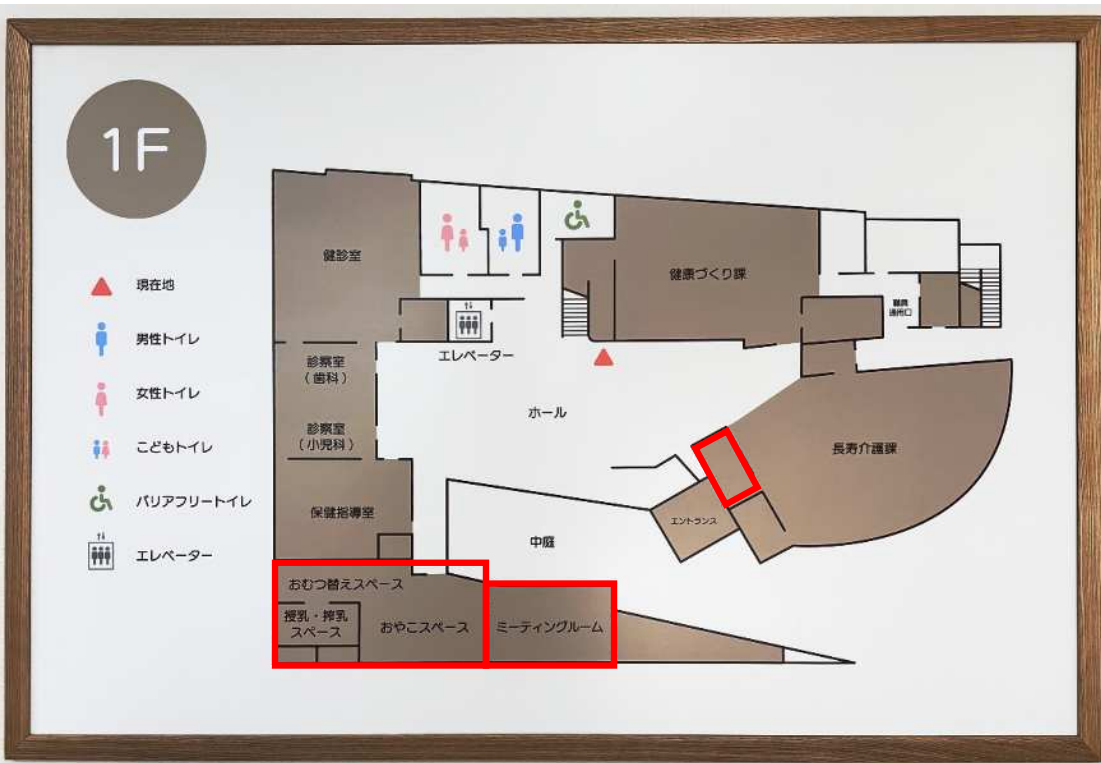
● 11月25日～ 一部使用開始（1階執務室）

● 令和8年1月～ 全体供用開始

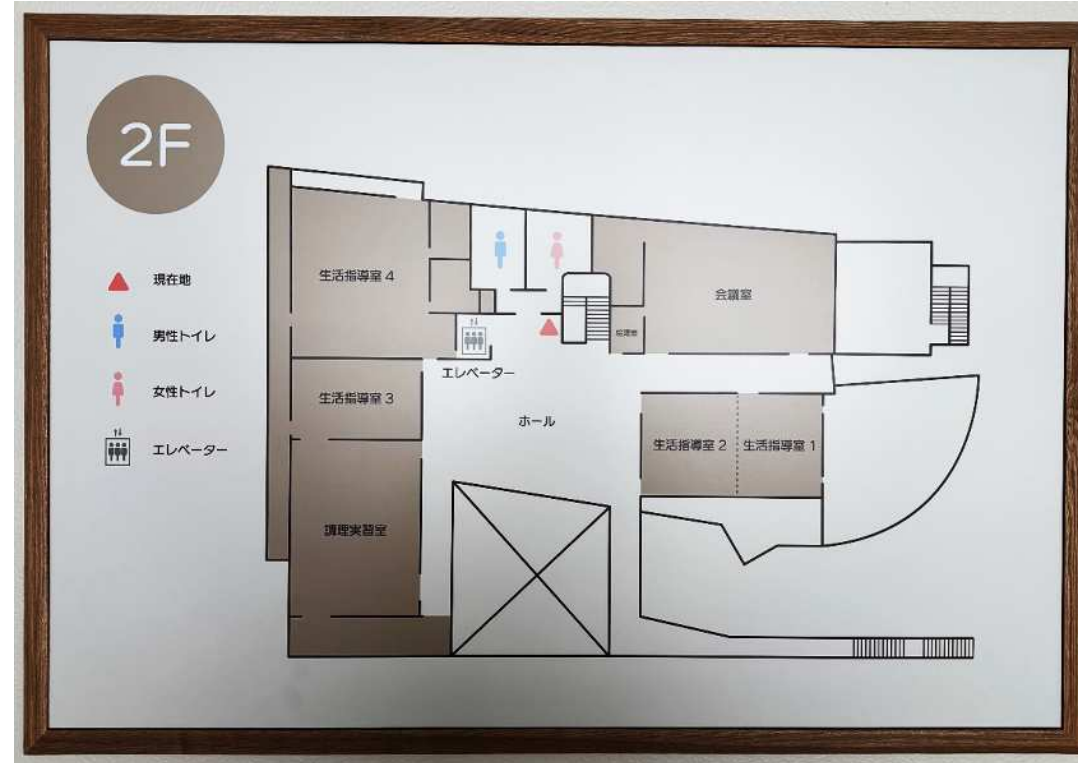


(各スペースのサイン)

■ 問い合わせ 健康づくり課 健康増進担当



(1 階平面図)



(2 階平面図)

④避難所宿泊体験訓練

新たに完成した東京エレクトロン 荏崎アリーナを使用し、避難所の宿泊体験(訓練)を実施します。

日 時：12月6日(土)16時00分 ～ 12月7日(日) 8時00分 (雨天決行)

場 所：東京エレクトロン 荏崎アリーナ (藤井町南下條897番地)

■体験内容

(1)【避難所宿泊体験】

被災時を想定してメインアリーナで宿泊

(2)【避難所防災資機材組立体験】

- ・ 防災倉庫内防災資機材の確認
- ・ 避難所開設に係る防災資機材の組立

(3)【子どもと受けるワークショップ こどもユレタキャラバン】

NPO法人減災教育普及協会講師による参加型「地域減災教育」プログラム
→マットを使った地震の揺れ体験・危機から身を守るための事前学習

(4)【避難所のレイアウトを考える HUG訓練(避難所運営ゲーム)】

避難所運営を円滑に行うためのシミュレーション型訓練



申込先：総務課危機管理担当 TEL 45-9368

■問い合わせ 総務課 危機管理担当

⑤第29回 武田の里音楽祭 ～もうすぐクリスマス～

(前回の様子)

日 時：令和7年12月14日（日）
開場 13時15分
開演 14時00分 ※全席自由

場 所：東京エレクトロン荳崎文化ホール 大ホール

入 場 料：800円（小中学生無料）※要整理券

■出 演

指 揮：江上孝則

管弦楽：N響団友オーケストラ
荳崎高校吹奏楽部

ヴァイオリン：中嶋美月

合 唱：武田の里音楽祭合唱団

司 会：佐藤和子



■問い合わせ (一財) 武田の里文化振興協会

第29回

武田の里音楽祭

～もうすぐクリスマス～

令和7年 12月14日(日)

東京エレクトロニック芸術文化ホール・大ホール

開場 13:15 開演 14:00 全席自由

入場料 800円 (小中学生無料) ※要整理券

オーケストラ

「モリサベリ」 ルロイ・アンダーソン
「ツイゴイネルワイセン」 サラサーチ
「くるみ割り人形」 より チャイコフスキー
「重宝歌よ永遠なれ」 スーザ
「クリスマスフェアバム」 ルロイ・アンダーソン

ジュニアコーラス

「サウンズオブミュージック」 リチャード・ロジャース
「私のお気に入り」
「プレイス」
「エーデルワイス」
「すべての山に雪が」 (ジュニアコーラス)

一般コーラス

メサイヤより ヘンデル
「AND THE GLORY OF THE LORD」 (神の栄光が現われる)
「FOR UNTO US A CHILD IS BORN」 (み子がお生まれになった)
「HALLELUJAH」 (神をほめたたえよ)
クリスマス聖歌パドレー (ジュニア・一般)

「あち野のはてに」
「いざ旅えいざ旅え」
「神のみ子は今も」
「旅人こそぞりて」
「きよよこの夜」
「重岡市民歌」 三井道雄

指揮 細江上孝則

音楽家/N響団友オーケストラ

芸術文化振興課

グアイオリン/中嶋純月

合唱/武田の里音楽家合唱団

司会/佐藤和子

チケット取扱い

武田の里文化振興協会

Tel 0551-30-0510

東京エレクトロニック芸術文化ホール

Tel 0551-20-1155

イイノ楽器

Tel 0551-22-1086

ニコリ内地域情報発信センター

Tel 0551-23-6886

チケット発売日

10月31日(金) 10:00～

お問い合わせ

一般財団法人 武田の里文化振興協会

Tel 0551-30-0510

主催/一般財団法人 武田の里文化振興協会

主管/武田の里音楽家実行委員会 後援/重岡市教育委員会



⑥令和8年蕨崎市二十歳のつどい

日 時：令和8年1月11日（日）13時30分～ 開式

会 場：東京エレクトロン蕨崎文化ホール

対象者：265名(11月17日現在)

※平成17年(2005年)4月2日から平成18年(2006年)4月1日生まれの方

招待者：市議会議員、県議会議員、小中学校校長、代表地区長、
社会教育委員、地区公民館長・主事、小中学校の恩師、保護者

<当日の流れ>

13時30分～ 式典

- ・開式のことば ・国歌斉唱 ・市民憲章唱和 ・式辞 ・祝辞
- ・来賓紹介 ・二十歳の誓い ・市民歌斉唱 ・閉式のことば

14時15分～ 二十歳のつどい実行委員会による自主企画

(4人組ガールズグループ“MOS” ミニライブ)

※参加は「招待者」および「対象者とその家族」に限定

全体記念撮影



令和7年実行委員長挨拶の様子



MOSの皆さん(広報にらさき2024.12より)

■問い合わせ 教育課 生涯学習担当

⑦令和 8 年韮崎市消防団出初式

日 時：令和 8 年 1 月 11 日（日）
10 時 00 分～ 開式

場 所：韮崎中央公園陸上競技場（晴天時）
勤労青年センターウッドジム穂坂（荒天時）

- 入場行進（団員）
- 各種表彰状授与
（山梨県消防協会 各種功労表彰、
峡北消防本部消防長表彰 他）
- ★こども用の消防団法被を用意
消防ポンプ車と写真撮影が可能！

※パレードは無し

（前回の様子）



■問い合わせ 総務課 危機管理担当

⑧澤岡泰子版画展 MOKURITO (木のリトグラフ) の世界

人物像：北海道生まれ。女子美術大学で工業デザインを学び、日立製作所及び松下電器においてプロダクトデザイナーを務める。1985年にはアメリカ、ニューメキシコ工科大学で金属造形クラスの指導を行い、2003年にはポーランドのワルシャワにて木のリトグラフの個展を開催するなど、金属造形と版画制作を精力的に行い、国内外で活動している。

期 間：令和7年11月29日(土)～令和8年3月1日(日)

開 館：10時00分～17時00分(入館は16時30分まで)

休館日：水曜日(2月11日は開館、翌日休館)
12月29日(月)～1月1日(木)

入館料：一般500円(420円) 小中高生200円(160円)
※()内は20名以上の団体料金
※市内在住・在学の小中高生は無料
※障害者手帳を持参の場合は本人と介護の方1名無料

【企画展関連イベント】

ワークショップ『MOKURITOを刷ってみよう！』

日 時：12月13日(土) 9時30分～16時00分

講 師：澤岡泰子

会 場：螢雪寮

定 員：10名※要申込 11月15日(土)10時～電話にて受付)

参加費：2,000円※材料費および昼食代



<過去への存在の確認>

澤岡泰子版画展

SAWAOKA Yasuko Print Exhibition



《植物の風情—147》

MOKURITO 木のリトグラフの世界

2025 11.29 土 → 2026 3.1 日

開館時間 10:00～17:00 (入館は16:30まで)

休館日 水曜日 ※2/1(水)は開館、翌日休館
12/29(月)～1/1(木)

入館料 一般 500円(420円)
小中高生 200円(160円)

※本館内に他館・他市の小中高生は無料
※()内は20名以上の団体料金
※開館時間をご希望の方はご本人と介護の方が1名無料

関連イベント

ワークショップ

「MOKURITOを刷ってみよう！」

12月13日(土) 9:30～16:00

講師：澤岡泰子氏 会場：霞雪斎

参加費：2,000円(材料費・昼食代)

定員：10名(要申込)

お申込み：11月15日(土)10時より電話にて受付

主催：葦崎市

後援：学校法人女子美術大学、一般社団法人女子美術大学同窓会、

山梨日日新聞社、山梨放送、テレビ山梨、テレビ朝日甲府支局、朝日新聞甲府支局、

読売新聞甲府支局、毎日新聞甲府支局、読売新聞甲府支局、山梨新聞社、

日本ネットワーキング、エフエム富士、エフエム甲府、エフエム八ヶ岳、

葦崎ジャーマン・ホール、namairo株式会社

raArt Museum
葦崎大村美術館

〒407-0043 山梨県葦崎市山町鶴山1830-1
TEL/FAX 0561-23-7776

HP <http://museionculture-artmuseum.com/>

